

お済みですか？

インフルエンザ 予防接種…

発症・重症化を防ぐ、
強い味方です。



かぜ・インフルエンザ予防の会言葉

かぜ・インフルエンザ予防の合言葉
あいことば

入れなし・負けなし・増やさない

たいさく ウイルス対策のカギ ストップ!! せき・くしやみ

ふゆ つめ こが
冬の冷たい木枯らしとともに、
かぜひきさんが増えてきました。
がっこう
た。学校のあちこちから、せ
きやくしゃみが聞こえてきて
います。

せきやくしゃみをすると飛まつ(こまかいつば)が1~2mと飛びますが、同時にかぜやインフルエンザのウイルスもまき散らしてしまうのです。せきではおよそ10万個のウイルスが台風なみの秒速45m、くしゃみでは200万個のウイ

しんかんせん
ルスが新幹線なみ
ひょうそく と
の秒速80mで飛ぶ
ともいわれます。

せきやくしゃみが出るときは、
かなら で
必ずマスクをつけること。飛
まつをキャッチしてウイルス
の飛び散りを防げます。マス
クがないときはティッシュや
ハンカチで口と鼻をおおい、
まわ ひと かお
周りの人から顔をそむけまし
てあら ょう。手洗い・うがいでウイ
からだ なか い
ルスを体の中に入れないよう
わす にすることもお忘れなく。

マスクは正しくつけていますか？



かぜの予防に欠かせないのがマスクです。でも、このマスクのつけ方が正しくない子があります。特に、鼻を覆っていない子を見かけます。使い捨てマスクにはひだがありますね。

そのひだを伸ばせば鼻からあごまでしっかり覆うことができ、ウィルスの進入を防ぐことができるのです。せっかくマスクをしているのだから正しい方法で効果の上がるつけ方をしましょう。

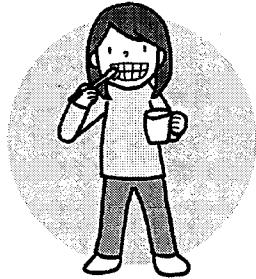
た き か い ふ じ き
おいしいものを食べる機会が増える時期



食べたら○○、心がけ



むし歯予防に
【歯みがき】



お手伝いに【後片付け】



肥満予防に【運動】



用意してくれた家族に
【ありがとう】【感謝の気持ち】



保護者の方へ



インフルエンザ・出席停止基準について

インフルエンザが本格的に流行する季節となりました。2012年4月1日より、インフルエンザの出席停止基準が変更されていますので、あらためてお知らせします。なお、「発症した日」「解熱した日」がそれぞれ起算日（0日目）となります。

変更前

解熱した後2日を経過するまで

変更後

発症した後5日を経過し、
かつ、解熱した後2日（幼児にあっては3日）を
経過するまで
※ただし、病状により学校医その他の医師において
感染のおそれがないと認めたときは、この限りでない。

これは、治療薬の効果による解熱後も感染の可能性が残ることから、集団生活に戻ることによる流行の拡大を防ぐため、また確実な回復に努めるため、などの考えに基づいています。『病み上がり』は体力・

抵抗力が低下しており、他の病気にもかかりやすい状態です。欠席扱いにはなりませんので、期間に余裕をもって、ご家庭で安静にしていただきますよう、ご配慮をお願い申し上げます。

☆学校において予防すべき感染症の報告書及び証明書（有料）を提出され、校長が認めた場合は、出席停止扱いとなります。（欠席扱いになりません）

☆出席停止期間は、病状により医師が、感染の恐れがないと認めた場合は、その指示に従います。